

環境保全型ビジネス

ENVIRONMENT



▶方針・考え方

●再生可能エネルギーのさらなる開発・活用

当社グループは、ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニーとして、開発ポテンシャルの大きい洋上風力を中心に、エンジニアリングや販売面も含めた開発推進体制を強化し積極果敢に再エネ開発に取り組んでいます。開発目標として、2040年までに国内で1兆円規模の投資を行い、新規開発500万kW、累計開発900万kW 規模を目指します。

国内については、既存の水力発電所の出力向上や、太陽光発電、陸上風力発電、洋上風力発電、バイオマス発電、地熱発電、水力発電所の開発に取り組み、2024年3月末時点で、新規開発した約40万kWが運転を開始しています。開発した電源を継続的に運転するとともに、新たな電源の開発を進めることで、お客さまや社会のゼロカーボン化に貢献していきます。

▶目 標

再生可能エネルギーのさらなる開発・活用

●2040年までに国内で新規開発500万kW、累計開発量900万kW規模

▶取組み

●国内における2023年度の取組状況

- 2023年6月、当社とRWE Renewables Japan 合同会社は、環境影響評価法に基づき、和歌山県沖洋上風力発電事業に係る計画段階環境配慮書を提出しました。
- 2023年7月、当社、大和エナジー・インフラ株式会社およびSMFLみらいパートナーズ株式会社は共同でKDS太陽光合同会社を設立し、コーポレートPPAに活用する太陽光発電設備の開発を進め、2023年度末時点で、約2.6万kWの太陽光発電設備の営業運転を開始しました。
- 2023年8月、日本において高い開発ポテンシャルが見込まれている浮体式洋上風力開発の知見獲得のため、当社は、Saitec Offshore Technologies 社とRWE Renewables 社がスペイン北部ビルバオ港にて共同で実施している、バージ型浮体式洋上風力発電設備の実証プロジェクト(DemoSATHプロジェクト)に参画しました。更に、2024年3月、当社は、ノルウェーに拠点を置く洋上風力発電向け浮体基礎技術の開発を行うオドフェル・オーシャンウィンド社に出資参画しました。
- 2023年11月、当社は、環境影響評価法に基づき、(仮称)古平・余市ウィンドファーム事業に係る環境影響評価方法書を提出しました。また、2024年3月、当社は、北海道古平町と脱炭素化等に関する包括連携協定を締結しました。
- 2024年3月、当社は、浮体式洋上風力発電の広域かつ大規模な商用化の実現や国内産業の創出に資することを目的として設立された浮体式洋上風力技術研究組合に参画しました。

◆国内の新規開発した運転開始(竣工済)案件の再エネ設備持分容量 約40万kW (2023年度末時点)



●国際事業の取組み状況

当社グループの国際事業において、再生可能エネルギー電源事業のプロジェクト参画数は12件、持分容量の合計は108.8万kW^{※1}となりました。2023年12月にフィンランドの陸上風力発電事業1件が商業運転を開始しています。現在、ドイツの洋上風力発電事業が商業運転開始に向けて建設段階にあります。また、2023年12月、ノルウェー王国で浮体式洋上風力の実証事業に参画しました。引き続き、再生可能エネルギーの普及・拡大に取り組んでいきます。

※1 2024年4月末時点。建設前の開発中の案件は除く。



アラヤルヴィ陸上風力発電事業



ゴリアテヴィンド浮体式洋上風力プロジェクト完成イメージ図

●パフォーマンスデータ

●国内の再生可能エネルギーの開発・普及

		単位	2021年度	2022年度	2023年度
再生可能エネルギーの開発・普及	運転開始(竣工済)案件	万kW	356.1	383.2	384.5
	現在取組中の案件		30.0	8.8	12.1
	累計設備容量		386.1	392.1	396.6
・太陽光発電	13.1		19.0	24.0	
・風力発電	6.1		6.1	6.1	
・水力発電	341.4		341.4	340.9	
・バイオマス発電	25.7		25.7	25.7	
・地熱発電	0.0	0.0	0.0		

※1 捨五入による端数処理を行っていることから、合計値と内訳が一致しない場合がある
 ※2 当社およびグループ会社を含めた数値(関西電力送配電(株)を除く)

●国外の再生可能エネルギーの開発・普及

		単位	2021年度	2022年度	2023年度
再生可能エネルギーの開発・普及	運転開始(竣工済)案件	万kW	68.4	94.8	105.6
	現在取組中の案件		40.5	14.0	3.2
	累計設備容量		108.8	108.8	108.8
・風力発電	71.3		71.3	71.3	
・水力発電	37.5		37.5	37.5	

※1 四捨五入による端数処理を行っていることから、合計値と内訳が一致しない場合がある
 ※2 当社およびグループ会社を含めた数値(関西電力送配電(株)を除く)
 ※3 開発中の案件については、持分出力に含めていない

